



虹の架け橋

一ノ宮小学校 第1回学校評価だより

2022/10/14

秋空高くさわやかな好季節になりました。先日の運動会では、たくさんの保護者の皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。

さて、1学期末に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせします。今回の結果につきましては全職員で確認・分析し、今後の取組について検討する機会をもちました。そして、検討した結果につきましては、各方面において改善していきたいと考えております。また、保護者の皆様からいただいた貴重な御意見につきましては、今後の学校運営での参考にさせていただきます。

これからも本校の教育活動に対しまして、御理解・御協力の程よろしく申し上げます。なお、評価結果の見方につきましては、以下の通りです。

《達成率について》

達成率(%)は、アンケートの4つの選択肢のうち、「できる」「ややできる」の合計数で表しています。

《評価について》

A…十分に達成できた(85%以上)

B…達成できた(70%以上)

C…もう少しで達成できた(50%以上)

D…達成できなかった(50%未満)

1 確かな学力の育成について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	お子さんは自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていると思いますか。	85	A
	児	あなたは授業中、自分で考えたことを伝えたり、友達と話し合いをしたりしていますか。	87	A
2	保	お子さんは「授業が分かりやすい」と感じていると思いますか。	90	A
	児	あなたは、授業で学習している内容が分かりますか。	96	A
3	保	お子さんは、担任以外の授業を楽しんでいると思いますか。	97	A
	児	あなたは、授業を楽しんでいると思いますか。	92	A
4	児	あなたは授業中、コンピュータなどを使って学習を進めていますか。	92	A
5	保	お子さんは、家庭学習でICT機器を使うことがありますか。	68	C
	児	あなたは家で、コンピュータなどを使って学習をすることがありますか。	75	B
6	保	お子さんは、自主的に家庭学習(読書を含む)をする習慣が身についていますか。	72	B
	児	あなたは家庭で、学習や読書に進んで取り組んでいますか。	83	B

・子供たちは授業が楽しい、また学習内容が分かると回答しています。また、タブレットを活用した授業も2年目に入り、ほぼ毎日の様にタブレットを活用した授業が行われています。今後もICT機器を効果的に活用しながら、主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりを目指していきます。

・家庭学習への取組の評価がやや低くなっています。そこで、児童が意欲的に学習に取り組めるよう、必要感のある課題を提示したり、「もっと調べてみたいな」と思わせる授業作りを行ったりしていきます。また、自主学習の内容がより深まるように、ミニレッスンや自主学習ギャラリーを計画的に行っていきます。家庭でのICT機器の活用についても評価が下がっているので、家庭学習への取組と合わせて、ICT機器を家庭学習に効果的に生かせるように改善を図っていきます。



《授業風景1》

・タブレットの持ち帰りについては、「家庭学習への活用」と欠席した際の「リモート学習」に備えて、毎日の持ち帰りを推奨していますが、保護者からは「重いランドセルを背負って登

「下校するのが心配」という意見がありました。そこで、学校ではランドセルの重量が軽減されるよう、その日の宿題の状況を考えながら、教科書・ノート等は最低限のものを持ち帰るように調整を図っていきたくと考えています。



《授業風景 2》

・保護者から「夏休み前にお道具箱などの大きい荷物は持ち帰らなくていいのではないか。」という御意見をいただきました。長期休業前の道具箱等の持ち帰りにつきましては、家庭において児童の学用品等を点検していただき、補充や整備を行ってもらうのが目的となっています。ですから、夏休み中には持ち帰った学用品等のチェックを行い、学期始めに学習がスムーズに行えるよう準備を進めていただけたらと思います。なお、夏休み前には持ち帰る荷物が増えますので、学校では児童の負担が分散されるように、計画的に持ち帰れるように配慮していきます。

2 豊かな人間性の育成について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	お子さんは、進んであいさつしたり、場や相手に応じた言葉遣いができたりしていますか。	82	B
	児	あなたは、進んであいさつや返事をしていますか。	96	A
2	児	あなたは、学校のきまりや約束を守って生活していますか。	98	A
3	保	学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。	94	A
	児	先生は、いじめがないように取り組んでいますか。	96	A
4	保	学校は、お子さんのことで相談がしやすいですか。	92	A
	児	先生は、いじめがあったときや困ったときに、相談にのってくれますか。	96	A
5	保	お子さんは、友達とよい人間関係を築けており、楽しく学校生活を送れていますか。	98	A
	児	あなたは、友達と仲良く、楽しく学校生活が遅れていますか。	96	A
6	保	学校は、道徳や学活などを通して、お子さんに将来について考えさせる指導を行っていますか。	85	A
	児	あなたは、将来について考えていますか。	88	A
7	保	お子さんの将来について、家族で話し合っていますか。	68	C
	児	あなたは、将来について、家族の人と話し合っていますか。	62	C
8	保	学校は、将来の進路などに関する情報提供に努めていますか。	76	B
	児	学校は、将来の進路について、考えることができるような情報を教えてくれますか。	84	B

・挨拶や言葉遣いの質問に関して、児童と保護者との数値に大きな差が生じました。これは、児童に比べて保護者の評価基準が高く、学校外の家庭や地域での児童の様子を細かく観察した結果だと考えます。そこで、学校では今後も「自分から進んで挨拶する」ことを推奨し、学校内外において児童が気持ちのよい挨拶が行えるよう、今まで以上に指導を進めていきます。



《リモート朝礼・人権月間》

・いじめに関わる質問については、どれも高い評価となっています。しかし、学校ではこれに慢心することなく、今後もいじめを起こさない環境作りと、児童に寄り添い、気軽に相談にのれる体制を整備していきます。また、本校のいじめ防止基本方針も見直し、改定いたしました。

・家庭において将来のことを話し合うこと、また、進路についての情報提供など、キャリア教育に関する評価が下がりました。学校では、子供たちに自分の特性に気付かせたり、持てる力

を伸ばしたりすることができるよう、学習や行事の振り返りとしてキャリアパスポートを活用しています。そこで、家族で将来の話ができるよう、キャリアパスポートの持ち帰り方について工夫を行っていきます。また、道徳や学活でキャリア教育について実践したことを通信で知らせるなど、家庭での話題にできるように工夫をしていきます。そして、進路についての情報提供につきましては、児童の発達段階を考えながら、子供にとって有用な情報についてこれからも積極的に提供していこうと考えています。

3 健やかな体の育成について

	評価項目	達成率	評価
1	保 学校は、お子さんが進んで運動に取り組む対策を行っていませんか。	90	A
	児 あなたは、授業や休み時間に進んで運動や運動遊びを行っていませんか。	86	A
2	保 学校は、食に関する指導を効果的に行っていませんか。	90	A
	児 あなたは、好き嫌いしないで、3食しっかり食べるなど、健康的な食生活を送っていますか。	87	A
3	保 学校は、健康診断の結果を家庭と共有し、お子さんの健康の保持増進に努めていますか。	96	A
	児 あなたは、病気にならないように、普段から健康に気を付けて生活していますか。	97	A
4	児 あなたは、テレビやゲームの時間を守り、毎日8時間以上寝ていますか。	82	B

・運動、食事、病気の予防については、高い評価となっています。今後も心身ともに健康でいられるように指導を続けていきます。

・睡眠時間の評価がやや下がりました。自らの健康を維持するため、今後はノーメディア活動を見直しながら睡眠時間を確保出来るように指導を行っていきます。また、保健委員会などが主体となり、児童サイドから睡眠の大切さが啓発できるように、学校全体の取組として進めていきます。御家庭でも、ゲームについてのルール作りや睡眠確保のための取組について御協力をお願いします。



《運動会》

4 学校安全・危機管理について

	評価項目	達成率	評価
1	保 学校は、家庭や地域と連携して、交通安全指導や通学路の点検、パトロールを行うとともに、火災や不審者対策など、お子さんの安全対策を行っていませんか。	96	A
	児 あなたは、安全に気を付けて歩いたり、自転車にのったりしていますか。	97	A
2	保 学校は、感染症対策を適切に行っていませんか。	98	A
	児 あなたは、手洗い・消毒、マスクの着用、人との距離を保つなど、感染症の予防を行っていますか。	97	A

・アンケートの結果、学校安全について高い評価をいただきました。しかし、保護者から「低学年が歩道ギリギリを歩き、危なくて車が徐行するのをよく見る」などの御意見をいただきました。そこで、子供たちには再度安全な道路の歩き方について確認を行い、安全に登下校できるように繰り返し指導を行っていきます。

・通学路のルート変更について保護者から御意見をいただきました。この件につきましては、PTA校外補導委員会が担当となっており、地区担当者と話し合っ決めていく必要があります。そのため、ルート変更を希望する場合には、今後、



《交通安全教室》

校外補導委員会へ相談していただければと思います。なお、通学路の安全や地域での危険箇所等、気付いたことについては、PTA地区懇談会などで議題として取り上げていけるよう引き継ぎをしていきます。

・夏場の登下校について、「40度近い猛暑の中、下校してくるのが心配」という御意見がありました。これにつきましては以前の通知でもお知らせしましたように、学校では傘差し登下校を推奨しています。また、登下校中は水分補給をこまめに行うこと、またマスクを外すこと等を指導しておりますので、状況に応じて熱中症への対応をお願いできればと思います。

5 家庭や地域社会との連携・協働について

		評価項目	達成率	評価
1	保	学校は、学校の教育活動や子供の様子をホームページや通信を通して伝えていますか。	94	A
	児	あなたは、学校からのお便りを、家の人に渡していますか。	95	A
2	保	学校公開日や学校行事などに進んで参加していますか。	88	A
3	保	学校は二者面談などを通して、保護者との連携に努めていますか。	99	A
4	保	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。	98	A
5	保	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などのボランティアを可能な限り活用していますか。	92	A



《PTA地区懇談会》

・家庭・地域との連携・協働について高い評価をいただきました。しかし、保護者から「学校のお便りなどが閲覧され、行事予定等が誰でも閲覧できるのは危険ではないか」という御意見をいただきました。これにつきましては、現在も最低限の内容に絞って予定表に掲載しており、対策が図られていると考えます。地域連携と不審者対応を同時に考える難しさはありますが、これからも出来る範囲で学校の様子を保護者、地域に広報していきたいと考えます。

また、「現在の行事予定表の形式では見づらい」という御意見をいただきました。これにつきましては、現行のものは曜日ごとに業前の動きや集会活動を把握しやすいよう考慮されており、この形式に合わせてその他の計画表も作成されてます。そのため、今後もこの形式を踏襲していこうと考えます。御理解の程、よろしく申し上げます。

6 施設・設備について

		評価項目	%	評価
1	保	学校は、ICTを日常的に活用した授業を実施できるように努めていますか。	94	A
2	保	学校は、施設の管理や安全対策を行っていますか。	98	A

・施設・設備については、高い評価をいただきました。先述したように、ICTの活用につきましては昨年度より授業実践や整備に力を入れることで毎日の授業で活用できるようになりました。今後もICTの効果的な利用について整備を進めていきたいと考えています。

また、施設につきましては「小中学校適正規模、適正配置基本計画」が進められているところですが、児童にとって安全な学校が維持できるように、修理や改修が必要な箇所につきましては、市教育委員会とも連携をとりながら改善を図っていきます。



《PTA環境整備作業》